[通常機体]ア/カ M 「機動戦士ガンダム」

ガンダムアストレイ ゴールドフレーム天(未完成)

<u>アストレイ ゴールドフレーム天(未完成)</u>

機体名	ガンダムアストレイ ゴールド レーム天(未完成)		画像
型式番号	MBF-P01-Re AMATU		
英語名		GUNDAM ASTRAY GOLD-FRAME	
所属		オーブ	
パイロット		ロンド・ギナ・サハク	
装甲材質			
装備		トリケロス改イーゲルシュテルンランサーダー トバズーカミラージュコロイド PS 装甲 (右腕の み)	
作品名		機動戦士ガンダム SEED ASTRAY 機動戦士ガン ダム SEED ASTRAY R 機動戦士ガンダム SEED ASTRAY B	
参考書籍		ガンダムエース 2003 年 10 月号、2003 年 11 月 号 G ジェネレーション P	

内容

右腕、頭部のないゴールドフレームを新しい頭部と<u>ブリッツガンダム</u>の右腕で修復、改良を施した機体。

全身の装甲はステルス機能を持つ黒い装甲となり、初期の白い装甲の時とは見た目の印象が大幅 に変わっている。

ブリッツのパーツからの技術転用によりミラージュコロイドの正式採用・使用に成功している。 (なお、腕部のみという局部的なミラージュコロイド使用も可能)

ブリッツのパーツを使用しているため、右腕のみ PS 装甲を持つのも特徴。

この姿でギガノフロートに現れ、斬りかかったガーベラストレートを見えない右腕で掴むなど、 レッドフレームを翻弄した。

GジェネレーションP

オーブ連合首長国の汎用試作型 MS。

ロンド・ギナ・サハクの指示によりストライクに撃破されたブリッツを極秘裏に回収して機体を解析し、その能力を P01 に移植して生み出された機体。

失われていた P01 の腕にブリッツの腕を取り付けた為ブリッツの兵装が使用可能となり、ミラージュコロイドも改良により展開可能となっている。

本機はまだ不完全で、完全体の約70%程の完成度である。

が、それにもかかわらず高い戦闘能力を有し、ギガフロート戦ではロウの操るレッドフレームの ガーベラストレートを叩き折っている。

またビクトリア戦に参戦し、<u>ザフト</u>軍の MS 部隊を壊滅させている。

備考

当サイトでは当初明確な名称が発表されていないため「ゴールドフレーム改修型」と名付けていましたが、最近の資料では「ゴールドフレーム天(未完成)」という方が一般的なので一般的な名称にデータを変更しました。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	